



2021年2月12日

各位

会社名 株式会社イトーキ
代表者名 代表取締役社長 平井 嘉朗
(コード：7972 東証第1部)
問合せ先 取締役専務執行役員
企画本部長 牧野 健司
(TEL. 03-6910-3910)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、このたび2021年から2023年までの3ヶ年の中期経営計画「RISE ITOKI 2023」（以下、「本プラン」という。）を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 本プラン策定の背景

本プランは、過年度の業績達成状況および今後の当社を取り巻く経営環境の変化等を踏まえ、2023年を最終年度とした2021年から2023年までの3ヶ年計画として策定いたしました。

2. 本プランの概要

現在、コロナ禍における感染拡大防止の社会的要請のもと、“働き方”や“働く環境”に対する人々の価値観が大きく変化しており、またその先のポストコロナの世界においても、この流れは一定程度継続・拡大していくことが予想されます。

このような状況のなか、『明日の「働く」を、デザインする。』をミッションステートメントとして掲げる当社グループとしては、これからのお客様が「働く環境」に期待する価値を具現化するための提案力強化と商品・サービス拡充を図ることにより、ポストコロナの「働く環境」づくりをリードしてまいります。

併せて、昨年7月にアドバンテッジアドバイザーズ株式会社との事業提携により発足した構造改革プロジェクトを成功させて経営資源の最適化をはかり、激変する社会に新たな価値を提供することで、高い利益を創出し続ける企業へと進化してまいります。

本プランにおいては、これらの実現に向け、「RISE ITOKI 2023」（ライズイトーキ 2023）をキャッチフレーズとして、以下に掲げております「重点方針」及び「基本戦略」に基づく具体的な施策を展開・実行してまいります。

【数値目標】

	2023年度目標
売上高	1,330億円
営業利益	60億円
営業利益率	4.5%
経常利益	59億円
ROE	7.0%以上

【目指す姿】

- ・強靱な体質の「高収益企業」になる
- ・ポストコロナの「働く環境」づくりをリードする

【重点方針】

- ・構造改革プロジェクトを実行する
- ・新たな価値を創出して提供する
- ・不採算事業の早期黒字化をはたす
- ・狙って人を育てる
- ・E S G 経営の実践

【基本戦略】

・オフィス事業

- ✓ 構造改革を実行して高収益化をはかります
- ✓ 全ての空間に市場を捉え直して新たな価値を提供します
- ✓ 新しい営業スタイルを実行展開します

・設備機器パブリック事業

- ✓ 自社保有技術を確立し社会インフラの発展に寄与します
- ✓ 物流施設機器事業の拡大に注力します
- ✓ グループ内連携を促進して、シナジー効果を発揮します

・海外事業

- ✓ コストを勘案したボトムライン経営を徹底して、強靱な収益体質を構築します

・W e b 事業

- ✓ 拡大するテレワーク市場への積極展開で収益拡大をはかります
- ✓ 新たな顧客層を獲得する事業展開を開始します

以 上